

第 54 回 いわき市民美術展覧会

絵画・彫塑の部

令和 7 年 2 月 21 日～ 3 月 2 日

午 前 9：30～午 後 5：00

い わ き 市 立 美 術 館

- 主 催** いわき市民美術展覧会運営委員会・いわき市教育委員会
いわき市文化協会・いわき市立美術館
- 後 援** 福島民報社・福島民友新聞社・いわき民報社・NHK福島放送局
ラジオ福島・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送
テレビユー福島・FM いわき
- 協 力** いわき美術協会・いわき陶芸協会・いわき書道協会・いわきアート集団
いわき写真協会

講 評

日本美術の現状がアニメやマンガなどの「サブカルチャー」に注目が集まっている中で、本美術展の出品作品は「メイン」あるいは「ハイ」とも謂われる、いわば本流のアート志向の作品がほとんどであった。その意味では、いわき市民の皆さんの時流に流されない指向と表現意欲の高さに、多少の驚きと嬉しさを感じたのが第一印象であった。

鑑賞者の感動を呼ぶ作品を優れていると位置付けるなら、その感動は作者の思いが伝わることにある。つまり、作者が感動していなければ、見る者も感動できないのである。私自身の経験も含め、誰でもが絵や彫刻を制作するきっかけは面白さや楽しさ、つまり制作する行為自体に感動していたはずである。しかし続けていくにつれ、「今より上手になりたい」という欲求が勝り、面白さや楽しさという感動の要素は相対的に薄まっていく。創作活動の必然ともいえる現象なのであり、それを乗り越えた先に本物のアートと言える作品があるのだろう。

更に言えば、今日の AI 画像生成技術の発展により、かつて写真が登場した時以上に美術家たちの向かう方向性が問われている。イメージを創造するだけなら、AI で十分な時代になってしまったのである。これからの作家が進むべき道はイメージの追求ではなく、AI にはない心の問題として、やはり感動しかないのではないだろうか。

ここで言う感動とは、誤解を恐れずに言えば「面白さの発見」と同義語である。見聞した事物そのものに感動することは誰にでも起こるが、作家という立場では、むしろ制作過程で何かを発見した時に感じる面白さや楽しさが大事なのである。なぜなら、西洋を起源とするアートの概念が問題提起を求めているからで、「私は面白く感じるが、皆さんはどう思うか」と問いかける必要があるからなのだ。

分かり易く例えば、雄大な風景に感動したとしても、その感動を絵に描いたのでは風景に敵うはずもない。更に言えば、上手く描けば描くほど、現実の風景の偽物になってしまい、感動からは離れていく。むしろ、誰も見向きもしないであろう、手前の雑草や石ころの面白さを発見した時や、それを描いている途中で見つけた喜びの方が大事なのである。

本展ではどの作品にも魅力が感じられ、優劣付け難い状況であったが、上記の意味で作者の感動が伝わる作品を選出した。特に上位の作品では、作者が「こんな面白いこと知らないだろう」とニヤニヤしながら制作している姿が眼に浮かびそうである。また若手作家の作品では、何気なく見ていた対象に面白さを感じ、それを描くこと、創ることの喜びが満ち溢れているように感じられた。皆さんの今後の、大いに楽しみである。

令和 7 年 2 月 19 日

審査員 三 浦 明 範

(洋画家／千葉県在住)

絵画・彫塑の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	MIRROR	田 仲 凛太郎	中央台
いわき市議会議長賞	母 と 見 る 景 色	相 馬 亮	宮城県名取市美田園
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	岩 陰	佐 藤 善 江	平中神谷
《佳 作》			
いわき商工会議所会頭賞	モンスターアニマルズ	古 川 幹	福島市松川町関谷
いわき市文化協会会長賞	混 沌 の 祈 り	江 尻 敏 昭	郷ヶ丘
福島県報徳社賞	祈 る 平 和	佐久間 静 子	常磐上湯長谷町
〃	Landscape	十 時 宏 之	平
〃	何 回 目 の 初 め て	先 崎 ひより	中央台
〃	孤独と時間の性質 その事実の意味	四 家 友 幸	中央台
有限会社トーカー賞	harmony	遠 藤 千 絵	平馬目
株式会社箱崎美術広告社賞	群衆の中の孤独と時間の性質	四 家 友 幸	中央台
椿 屋 賞	コ ン ピ ラ サ マ	吉 田 博 道	小川町柴原
昭 文 堂 賞	静 寂 の 音	山 口 典 子	内郷綴町
〃	無 強 福	鈴 忠 壽	鹿島町走熊
坂 本 紙 店 賞	記 憶 の 一 片	関 根 知 風	中央台
ギャラリー磐城賞	FLOWER 2025.2.A	渡 辺 啓	四倉町
アートスペース泉賞	文 具 鳥	須 田 遥 永	常磐西郷町
ガ ス ワ ン 賞 (常磐共同ガス株式会社)	朝 霧	吉 田 弘 伸	平
ひまわり信用金庫賞	来 し 方 の 隙 間	佐 藤 沙 月	常磐西郷町
《特 別 賞》			
青少年(アートスペース エリコーナ) 賞	この手をひきよせて	岩 城 愛	常磐関船町
青 少 年 (A 氏) 賞	水 中 の 奇 跡	梅 松 蒼 花	泉町
青少年奨励 (X) 賞	MIRROR	田 仲 凛太郎	中央台

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞および佳作等は審査員が選考します。

※青少年賞は、20歳未満の出品者が対象となります。

※青少年奨励 (X) 賞は、美術を志す青少年育成のため、25歳以下の上位受賞者を対象にダブル授与されます。

絵 画 の 部

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
1		悠 久 の 刻	清 水 ナミ子	山田町
2		ア ニ ミ ズ ム	山野邊 葉	平沼ノ内
3		放 課 後 の 美 術 室	鹿 嶋 心 絵	内郷高野町
4		コルコバードの嘆き	齋 藤 弘 美	小名浜
5		夢 幻 の ク ラ ゲ	草 野 実 月	中岡町
6	佳 作	Landscape	十 時 宏 之	平
7		悲 し い 風 景	四 家 廣 一	平下大越
8	教 育 長 賞	岩 陰	佐 藤 善 江	平中神谷
9		港町小名浜はブルーだった	濱 田 正 弘	高倉町
10		旅 路	久 家 浩 子	平上神谷
11		山 鳥 の 滝	中 村 ヒサ子	好間町下好間
12	青 少 年 賞	水 中 の 奇 跡	梅 松 蒼 花	泉町
13		初 夏 の 息 吹	江 尻 泰 功	郷ヶ丘
14		花 一 華	上 原 和 代	川部町
15		岩 場 の 六 角 堂	名 倉 義 平	平赤井
16		歌 会 の 後 で	神 林 テル子	平下荒川
17		Sea of sorrow	永 山 愛 理	平谷川瀬
18		風 景	鈴 木 幸 雄	平下高久
19		帰 り 道	板 倉 心 望	平
20		リーフアクアリウム	伊 藤 由美子	東田町
21		凜	高 橋 叶	渡辺町洞
22		奇 獣	春 本 わかば	小名浜岡小名
23		触 れ て 見 る	根 本 華	内郷高坂町
24		出 荷 準 備 中	吉 田 愛 理	平下平窪
25		ひ ま わ り	猪 腰 朝 陽	平中神谷
26		春 が 来 た	鈴 木 健 司	小島町
27		smoke	菅 野 樺 偉	平泉崎
28		桜 九 尾	芦 名 美 海	錦町
29		牡 丹 雪	吉 田 夢 々	植田町
30		鯨 の 涙	藁 谷 唯 花	中央台
31	招 待	待 春	石 井 實	小名浜大原
32		星 空 と う さ ぎ	西 山 実 玖	中岡町
33		赫 奕	小 松 加 依	佐糠町
34		Dein liebes Mädchen	小 松 健	内郷宮町
35		フルシーズン・アウトドア	鈴 木 虹 海	平赤井
36		食 べ た い の	佐々木 優 月	好間町下好間

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
37		月 火 水 木 金	服 部 永 舞	郷ヶ丘
38		ご ち そ う	高 橋 心 美	平中神谷
39		潮 の 香 り	元 川 雄 二	小名浜
40		見 据 え る 人	田 邊 麻 紗	植田町
41		最 期 の 一 歩	井 上 瑠 莉	常磐下湯長谷町
42		工 場 見 学	志 賀 彩 音	遠野町深山田
43		EYE	渡 邊 勇 希	小名浜大原
44		郷 愁 ヘ の 道	菅 原 大 智	平北白土
45		ヴ ィ ー ナ ス	遠 藤 伸 江	双葉郡広野町下浅見川
46		禁じられた遊び(戦争)	木 村 律 子	平中神谷
47		作 物 の 祈 り	天 野 秀 喜	内郷高坂町
48		雨 の 日	新 妻 里 音	平下神谷
49		花 か ご を 持 つ 人	桜 山 潤 子	中央台
50		In The Garden Quartz	佐 藤 あさみ	平下神谷
51		蝶に魅せられた眼差し	穴 戸 清 美	東田町
52		自 画 像	川 崎 聖 子	内郷高坂町
53		タ ス キ を つ な ぐ	菊 地 一 男	山田町
54		たどり着いた居場所	廣 川 則 子	平中神谷
55		合 掌	矢 野 孝 子	平赤井
56		風 景 の な か で …	橋 本 律 子	勿来町
57		花 鳥 風 月	篠 原 成 美	平中神谷
58		静 (し ず か)	新 妻 忠	平荒田目
59		約 束	本 根 美 恵	錦町
60		逆 さ 富 士 山	中 村 直 子	好間町小谷作
61		真っ白なキャンバス	高 山 愛 実	小名浜玉川町
62		晩 秋	猪 狩 ひろ子	四倉町大森
63		長 良 川 恋 歌	渡 邊 浩 子	常磐下船尾町
64		大 庭 葉 蔵	里 都 子	平下神谷
65		わたしの天使ちゃん	猫社長きいちゃん	泉玉露
66		寧 日	柴 田 郁 子	平北白土
67		阿 弥 陀 堂	猪 狩 一 利	四倉町大森
68		床 飾 り	木 村 弘	中央台
69		初 秋 の 五 色 沼	吉 岡 百合子	内郷高坂町
70		震 災 の 記 憶	沢 宏 一	石森
71		太 陽 の 花	鶴 見 真佐子	小名浜
72		いわき踊り 勿来大会	小 山 田 勇	平下荒川
73		降 臨	高 羽 博 樹	小名浜大原
74		陽射しの中で 一さくら18才	松 本 和 子	平下荒川
75		疾 風 迅 雷	遠 藤 正 頼	中央台
76		勝 負 !!	青天目 真 弓	勿来町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
77	佳 作	光 と 風 の 中 の 木 道	唐 木 義 則	平
78		朝 霧	吉 田 弘 伸	平
79		ネ ペ ン テ ス	南 舘 直 美	好間町上好間
80		蒼 海	廣 木 賢 一	平南白土
81		ミ ュ キ ト ビ マ ス	矢 内 みゆき	勿来町
82		白 蓮	猪 狩 典 子	郷ヶ丘
83		翻 っ て も が る 佇 ま い	松 憲	平鎌田
84		夏 の 庭	橘 内 悦 子	泉滝尻
85		風 に 吹 か れ て	菅 野 智 章	平谷川瀬
86		花日記 アリ 見上げれば雨・	森 正	南台
87		故 郷 の 風 景	清 水 敦	勿来町
88		雨 上 が り 暮 色	田 所 正 美	東田町
89		感 情	平 井 結 萌	小名浜岡小名
90		い つ か 見 る 郷 愁	星 野 美 姫	常磐下湯長谷町
91		肉 屋 の 料 理 人	堅 田 茂 子	平
92		移 住	安 堂 ヒ ロ	小島町
93		サバンナのコバルトブルー	斉 藤 広 実	勿来町
94		家 族	一 輝	泉町滝尻
95		秘 境 の 木 漏 れ 日	藤 田 明日香	平下神谷
96		汽 車 と 太 陽	稲 島 順 一	千葉県市原市八幡
97		童 話 広 場	吉 田 莉 夏	中央台
98		シ ク ラ メ ン	お の 慶 子	小名浜下神白
99		牧 場 の 朝	古 川 智 幸	好間町下好間
100		厳島神社（大鳥居）	小 野 道 夫	若葉台
101		GUITAR HERO	松 澤 哲 也	自由ヶ丘
102		古 殿 流 鏑 馬 祭	永 山 貞 義	常磐関船町
103		初 恋	佐 藤 彩 希	常磐西郷町
104		わ る い こ だ ー れ だ	渡 辺 芽 唯	小名浜大原
105		初 夏 薫 る	穂 積 朋 恵	泉ヶ丘
106		愛と花と緑で甦れ ウクライナの瓦礫	斉 藤 宣 子	好間町小谷作
107		モンサンミシエル	赤 津 正 浩	錦町
108		サ ア , 歩 こ う !	吉 田 光 枝	錦町
109		ひかりあるところへ	安 達 栗	泉町
110		Precious Love	田 邊 香 絵	植田町
111		尾 瀬 ケ 原 よ り	羽 山 登	勿来町
112		臥 牛 残 響	吉 田 清	明治団地
113		M57	国 分 森 清	平
114		いわきのフラダンサー	伊 藤 弘 子	平北白土
115		龍 燈 の 灯 る 夜	幡 野 ゆ り	平赤井
116		い わ き の 魚	草 野 恵久子	小名浜

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
117		穏 や か な 海	箱 崎 千枝子	内郷御台境町
118		深 遠	佐 藤 大 木	小名浜南富岡
119		昭 和 へ の 憧 憬 (2)	粒 来 重 人	泉滝尻
120		男 岩 と 女 岩	佐 藤 一 夫	小川町高萩
121		ボ ル ダ リ ン グ	岩 渕 吉 明	川部町
122		迷 妄	福 富 大 祐	鹿島町久保
123		耕 作 放 棄 地	斎 藤 信 子	山田町
124		CARPE DIEM	渡 辺 光 江	平馬目
125		愛 し の 軍 艦	野 木 佳 子	勿来町
126		秋 景 楓	齋 藤 博 英	常磐上湯長谷町
127		在 り し 日	荒 川 信 子	平
128		般 若 心 経	大 内 馥 子	金山町
129		サ ン ラ イ ズ	佐 藤 も と	常磐上湯長谷町
130		追 想 (仮 面 II)	渡 辺 良 春	東田町
131		家 庭 菜 園 の 姉 妹	藁 谷 陽 子	中央台
132		蘇 生	大 内 重 子	内郷内町
133		あの頃、あなたは輝いていた。	富 田 武 子	泉町
134		自 壊 の 催 促	遠 藤 環 仁	平馬目
135		か い も の	大 川 浩	三沢町
136		波 動	薄 美 可	平下荒川
137		景 - R7 - I	佐々木 寿 子	錦町
138		生 き て …	江 尻 るみ子	郷ヶ丘
139		う つ る ・ ひ か り	嶺 崎 茂 子	小名浜岡小名
140		玄 黄 記 - 2 5 -	吉 田 成 寿	小名浜下神白
141		よ こ た は る 裸 婦	遠 藤 弘 子	小浜町
142		ピ エ ロ の 想 い	江 尻 絹 子	明治団地
143		再 生 へ の 物 語	中 塚 將 太	常磐上湯長谷町
144	佳 作	混 沌 の 祈 り	江 尻 敏 昭	郷ヶ丘
145	佳 作	モンスターアニマルズ	古 川 幹	福島市松川町関谷
146	議 長 賞	母 と 見 る 景 色	相 馬 亮	宮城県名取市美田園
147	市 長 賞 青少年奨励賞	MIRROR	田 仲 凜太郎	中央台
148	招 待	戦渦の夜・浮かぶ二つの月	峰 丘	好間町榊小屋
149	招 待	海 風	広 瀬 諭	錦町
150	佳 作	何 回 目 の 初 め て	先 崎 ひより	中央台
151	佳 作	harmony	遠 藤 千 絵	平馬目
152	佳 作	群衆の中の孤独と時間の性質	四 家 友 幸	中央台
153	佳 作	FLOWER 2025.2.A	渡 辺 啓	四倉町
154	青 少 年 賞	この手をひきよせて	岩 城 愛	常磐関船町
155	佳 作	静 寂 の 音	山 口 典 子	内郷綴町
156	佳 作	来 し 方 の 隙 間	佐 藤 沙 月	常磐西郷町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
157	佳 作	無 強 福	鈴 忠 壽	鹿島町走熊
158	招 待	思 惟	石 川 進	平上片寄
159		純 男	市 村 徹	平下大越
160	佳 作	コ ン ピ ラ サ マ	吉 田 博 道	小川町柴原
161		慈 愛 コ ル カ タ	斎 藤 辰 夫	茨城県北茨城市磯原町磯原
162		ジョン・レノンの恐れ	大 塚 浩 司	中央台
163		兎 渡 路	小 野 重 治	小名浜
164	佳 作	文 具 鳥	須 田 遥 永	常磐西郷町
165		遠 雷	高 木 久美子	中央台
166		せ せ ら ぎ	小 島 敦 雄	常磐湯本町
167		池のほとりの水鳥たち	鈴 木 正 広	平鎌田
168		俺も一緒に泳ぎたい	会 田 光 子	中央台
169		存 在	Z E N	平
170		夜 の 散 歩	黒 羽 悠 希	小名浜
171		サ ン シ ャ イ ン	田 中 隆	泉町下川
172		瀑 布	草 野 浩 之	好間町下好間
173		本 の 世 界 か ら	鈴 木 桃 加	常磐藤原町
174		放 課 後 の 宴	橋 本 祥 実	中央台
175		毎 日	金 成 南海子	郷ケ丘
176		大 い な る 助 走	船 生 夏 帆	平赤井
177		幸 せ を 摘 む	中 田 琴	郷ケ丘
178		ア イ	岩 崎 英 明	好間町北好間
179		帰 り 道	阿 部 桃 華	勿来町
180		天 上 の あ る 風 景	鈴 木 健 二	小名浜大原
181		ベ ル ー ガ の 部 屋	大 森 はるひ	泉町黒須野
182		の ん で そ だ っ て	相 良 優 芽	平中神谷
183		花 も の が た り	菅 波 慶 子	内郷御厩町
184		SPIRITS REJOICE	古 川 美 雪	平
185	佳 作	記 憶 の 一 片	関 根 知 風	中央台
186		希 望 の 風 よ 吹 け	福 富 知 子	鹿島町久保
187		添 い 寝 の 裸 婦	鈴 木 和 雄	好間町下好間
188		時 を 待 つ	澤 田 薫	山田町
189		未 来	鈴 木 直 美	小川町西小川
190	招 待	交 錯 する 心 の 風 景	鷺 邦 明	錦町
191	招 待	地 に 生 る	平 子 貞 男	小川町高萩
192	招 待	記憶の反芻／蒐集・零	高 木 武 廣	小名浜
193		せ つ ぶ ん	大 平 洋 一	勿来町
194		怯 怒 翔	t t t t t a n	小名浜
195		雪 と 月 と 夜 と。	原 田 睦 子	中央台
196		異 形 の 庭 に て	富 岡 水 望	泉ケ丘

彫 塑 の 部

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
1	招 待	ツ リ ー ハ ウ ス	安 斉 重 夫	桜ヶ丘
2		森 の 福 ち ゃ ん	平 子 貞 男	小川町高萩
3	佳 作	祈 る 平 和	佐久間 静 子	常磐上湯長谷町
4		八 十 路 の 旅	寒河江 憲	内郷御台境町
5		ターバンスクワッシュ	西 山 沙 織	郷ヶ丘
6		地 蔵 菩 薩 立 像	小賀坂 義 弘	小名浜玉川町
7		自 我	Z E N	平
8		ド ラ ゴ ン ハ ー ト	山口吉次（草葉）	平赤井
9	佳 作	孤独と時間の性質 その事実の意味	四 家 友 幸	中央台
10		夢現 バッタ飛行機で大空へ	佐 藤 吉 尚	小名浜住吉
11		阿 吽 蛇	古 川 英 樹	中央台
12		木彫・鮎二尾大盤「生」	志 賀 幸之丞	中央台
13		月 下 美 人	蛭 田 百 合	平北白土
14		希 望 の 輝 き 天 の 川	滝 田 忠三郎	本宮市白岩
15		鶴 紅 葉	東日本国際大学 「鶴紅葉」製作チーム	小名浜

いわき市民美術展覧会絵画・彫塑の部歴代三賞受賞者一覧表

回数	年度	市長賞				議長賞				教育長賞			
1	昭和46	上	野	武	夫	天	野	和	雄	箱	崎	節	子
2	47	鈴	木	邦	夫	林		昭	生	北	郷	喜	三郎
3	48	中	村	亨	司	藤	田	政	明	伊	沢	賢	一
4	49	今	野	峯	生	蛭	田		誠	阿	部	好	伸
5	50	蛭	田		誠	藤	田	政	明	広	瀬		諭
6	51	橋	本		弘	松	田	信	三	湖	月	健	太郎
7	52	高	杉	和	久	天	野	和	雄	渡	辺	文	雄
8	53	宮	田	英	子	天	野	和	雄	今	泉	木	主
9	54	高	橋	不	二夫	渡	辺	八	市	佐	藤	麗	子
10	55	渡	辺	文	雄	宮	田	英	子	四	家	武	光
11	56	湖	月	健	太郎	松	原	邦	子	高	杉	和	久
12	57	根	本	裕	之	天	野	和	雄	渡	辺	文	雄
13	58	高	杉	和	久	石	川	貞	治	佐	藤	麗	子
14	59	鬼	頭	貞	彦	塩		長	一	今	野	峯	生
15	60	峰			丘	舟	生		孝	渡	辺	尋	志
16	61	上	遠	野		吉	田	昭	男	吉	田	重	信
17	62	石	川		進	吉	田	重	信	渡	辺	和	也
18	63	石	川		進	吉	田	重	信	会	田	光	子
19	平成元	梅	津	幸	三	藤	於		環	吉	田	成	寿
20	2	藤	於		環	渡	辺		啓	加	藤	孝	子
21	3	広	瀬		諭	宮	田	英	子	加	根	本	武雄
22	4	柳	内	憲	治	安	藤	栄	作	鬼	頭	貞	彦
23	5	石	田	讓	介	安	藤	栄	作	柳	内	憲	治
24	6	木	村	健	治	村	松	甚	一	高	野	正	晃
25	7	鈴	木	朋	子	鈴	木	博	之	吉	田	昭	男
26	8	九頭	見	友	行	高	野	正	晃	吉	田	昭	男
27	9	安	斉	重	夫	白	土	美穂	子	伊	藤	集	三
28	10	野	島	美	穂	吉	田	成	寿	安	斉	重	夫
29	11	鷺		邦	明	佐	藤	も	と	安	斉	重	夫
30	12	大	原	直	也	嶺	崎	茂	子	柳	内	憲	治
31	13	馬	目	晴	夫	鈴	木	当	志	安	藤	栄	作
32	14	安	藤	栄	作	滑	川	け	い	木	村	健	治
33	15	野	崎	静	子	鈴		忠	壽	鈴	木	儀	一
34	16	湖	月	健	太郎	若	林	喜	代	根	本		唯
35	17	木	村	健	治	高	野	正	晃	佐	藤	も	と
36	18	小	野	忠	男	小	野	重	治	ワ	キ	サ	カ
37	19	齋	藤	弘	美	ダ			ビ	吉	田	重	信
38	20	渡	辺		啓	根	守	キ	ヌ	子	渡	辺	八
39	21	蛭	田		誠	平	子	貞	男	根	本	知	樹
40	22	木	下	淑	之	小	野	重	治	会	田	光	子
41	23	大	川		浩	木	下	淑	之	清	水	ナ	ミ
42	24	久保	木		舞	森		二	郎	大	平		遼
43	25	松	澤	哲	也	杉	本	正	春	大	平	貞	男
44	26	大	内	重	子	杉	本	正	春	小	島	敦	雄
45	27	四	家	友	幸	根	本	裕	之	江	尻	敏	昭
46	28	鈴	木	儀	一	平	子	貞	男	佐	藤	沙	月
47	29	高	木	武	廣	佐	藤	吉	尚	佐々々	木	寿	子
48	30	神	保	隆	三郎	中	塚	將	太	高	木	武	廣
49	31	中	塚	將	太	四	家	友	幸	佐	藤	沙	月
50	令和2	松			憲	渡	辺	良	春	久	家	浩	子
51	3	平	子	貞	男	大	内	重	子	山	口	典	子
52	4	相	馬		亮	鷺		邦	明	平	子	貞	男
53	5	平	子	貞	男	鷺		邦	明	高	木	武	廣

